

令和4年1月17日

令和3年度第10回教育委員会定例会会議録

鹿児島県教育委員会

令和3年度第10回教育委員会定例会会議録

日時 令和4年1月17日（月）

14時00分～15時35分

場所 教育委員会室

出席者

東 條 教 育 長

島 津 委 員

今 村 委 員

原 之 園 委 員

堀 江 委 員

馬 場 委 員

森 副 教 育 長
堀之内 教育次長兼生徒指導総括監
橘 木 教育次長兼総務福利課長
野 村 教 職 員 課 長
加 藤 義 務 教 育 課 長
黒 木 高 校 教 育 課 長
龍 保 健 体 育 課 長
内 園 高 校 教 育 課 全 国 高 等 学 校 総 合 文 化 祭 推 進 室 長
中 島 総 務 福 利 課 企 画 監
下 假 屋 教 職 員 課 人 事 管 理 監
福 岡 義 務 教 育 課 生 徒 指 導 監
兼 廣 総 務 福 利 課 長 補 佐

議 決 事 項

件 名	提 案 理 由	審議の状況	採決の次第
<p>議案第1号 令和3年度いきいき教育活動表彰の被表彰者の決定について</p> <p>議案第2号 学校職員の懲戒処分について</p>	<p>令和3年度のいきいき教育活動表彰の被表彰者を決定しようとするものである</p> <p>学校職員の非違行為について、教育公務員としての責任を問おうとするものである。</p>	<p>特記事項なし</p> <p>特記事項なし</p>	<p>決 定</p> <p>決 定</p>

会 議 要 旨

1 開会

2 会議の公開等について

議案第1号，議案第2号及びその他（5）については，非公開で審議する旨教育長から発議があり，全会一致で議決された。

3 令和3年度第9回教育委員会定例会の会議録について

令和3年度第9回教育委員会定例会の会議録について，承認する旨教育長から発議があり，全会一致で議決された。

4 その他

(1) かがしま未来創造ビジョン（改定素案）について

- － かがしま未来創造ビジョン（改定素案）の概要，施策展開の基本方向や見直しの趣旨等について －

〈教育次長兼総務福利課長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

- (島津委員) 新規で追加する「持続可能な社会～環境教育の充実を図ります。」というフレーズの部分について，例えば「生物多様性」や「脱炭素社会」などの言葉を盛り込んではどうか。
- 「①知・徳・体の調和のとれた教育の推進」の部分について，コロナ禍のような，パンデミックなどの予測しない環境の中でも，「質の高い教育の実現」について盛り込んだ方が良いのではないか。「④安全で安心な学校づくり」の中で「学びを確実に保障し得る環境の構築に努めます。」と記載があるが，これはハード的な環境のことである。そのような環境の中でも教育の質をしっかりと保証するという意味だということをやった方が良いのではないか。
- 「②教職員の資質向上」について，社会環境が大きく変化している中で，これは以前から思っていたことであるが，管理職の管理能力をより一層高める必要があるということである。このような内容は加えられないのか。
- 「④生涯学習環境の充実」に関わる部分かもしれないが，多様な社会生活を実現できるように，最近話題になっているリカレント教育やリスクリング教育などの充実努めるというような記載も必要なのではないか。

(教育次長兼総務福利課長) 御指摘の部分については，教育委員会各課にまたがる内容であるため，教育委員会全体で検討し，総合政策部とも調整させていただきたい。

- (馬場委員) いじめや不登校の部分について，私は不登校についてよく発言をさせていただいており，前回の教育委員会定例会で，事務の点検・評価報告書も修正していただいた。
- 「いじめや不登校，暴力行為等のない学校づくり」という記載

があるが、私は「不登校」と「いじめ、暴力行為」は分けていいのではないかと思っている。いじめや暴力行為については、加害者と被害者がいて、防止する必要があるものだと思うが、不登校は児童、生徒が1人で完結することが多く、悩んだり、葛藤があったりして、1つの成長の過程でもあると思うので、その点は区別しても良いのではないかと思っている。

文科省が令和元年10月29日に「不登校児童生徒への支援の在り方について」という通知を发出している。また、平成28年9月14日付けの通知で「不登校とは多様な要因、背景により、結果として、不登校状態になっているということであり、その行為を「問題行動」と判断してはならない。」ということが記載されている。「不登校児童生徒が悪いという偏見を払拭し、学校、家庭、社会が不登校児童生徒に寄り添い」という記載もあり、不登校に対する偏見が良くないという認識があると思う。未来創造ビジョンは10年後の将来像であるため、10年間かけて、そのような意識を変えていく、大事なビジョンなのではないかと思うので、記載の変更を検討していただきたい。

(義務教育課長) 御指摘の点については、文教委員会でも、いじめと不登校は分けた方が良いのではないかという指摘をいただいた。これを踏まえ、現在、修正を検討している。

いじめについては1件でも解消すること、不登校については、委員に御紹介いただいた令和元年10月发出の通知にも、学校に登校するという結果のみを目標にするのではなく、社会的に自立することを目指すという記載があるので、そのような趣旨をしっかりと記載したいと考えている。

(馬場委員) 「GIGAスクール構想を踏まえたICTを効果的に活用した教育の推進を通して」という記載があるが、少し分かりにくいような印象を受ける。具体的にどのようなことを述べているのか。もう少し分かりやすい言葉で記載するとより伝わるのではないかと思う。

(義務教育課長) 記載ぶりについては、分かりやすいものとなるように検討したい。

趣旨としては、1人1台端末が配られたので、上手に活用しながら、例えば、臨時休校や不登校の子供に対してオンライン授業を行ったり、デジタルドリルのようなAI教材を使って子供一人一人に合った学習を推進したり、タブレットに残る学習履歴を使って適切な学習手段にしたりするようなことであるが、そのようなことを含めて、「ICTを効果的に活用した」ということである。

(原之園委員) GIGAスクール構想を踏まえたICTの効果的な活用については、以前から言われているように、教職員の研修が大事であると思う。

「②教職員の資質向上」の部分に、「これからの時代に求められる教職員としての資質能力の向上を図ります。」とあるが、研修によって、ICTの活用能力を深めていくというような文言が

必要なのではないか。ここ数十年の中で、今、大きく学校教育が変わろうとしているが、ここでそのような内容を強調しておくべきではないかと思う。

(義務教育課長) 御指摘のとおりであると思うので、「ICTの活用も含め」など、分かりやすい文言を追記するような形で検討したい。

(教育長) 御指摘の件については、事務局の方で検討の上、対処することによってよろしく願います。

〈質疑終了〉

(2) 令和3年度地域が育む「かごしまの教育」県民週間の実施状況について

— 令和3年度地域が育む「かごしまの教育」県民週間の実施状況、アンケート調査結果及び県教育委員会の取組等について —

〈教育次長兼総務福利課長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(島津委員) 毎年、様々な工夫をして学校活動を公開する取組をしており、素晴らしい週間であると思う。

この2年間はコロナ禍で、なかなか従来どおりの活動ができなかったと思うが、説明にもあったように、活動の様子をオンライン配信することは有効な取組だと思う。これを実施した学校はどのぐらいあったのか。

県庁18階に県民週間のポスターや学校施設のパネルを展示していたと思うが、県庁1階のロビーに展示すると、更に多くの方に見ていただけるのではないかと思うが、そのようなことは可能なのか。

(教育次長兼総務福利課長) オンライン配信を行った学校数については、今の時点で正確に把握できていない状況である。実態の把握については、今後、検討させていただきたい。

ポスターやパネルの展示については、これまで18階で行っており、1階という実績がないが、来年度の展示の可否については、庁舎を管理する所管課に協議をさせていただきたい。

(原之園委員) 会議資料に各学校で実施された特色ある取組が紹介されており、素晴らしい取組を広く知ってもらうことが必要だと思う。これはホームページにも掲載される予定か。

(教育次長兼総務福利課長) 各学校で実施された特色ある取組については、教育委員会のホームページに掲載しているので、引き続きそのように取り組んでまいりたい。

〈質疑終了〉

(3) 第47回全国高等学校総合文化祭（2023かごしま総文）生徒実行委員会の活動状況等について

- － 2023かごしま総文プレプレ大会 ～鹿児島県高校生文化フェスティバル～の実施結果や今後の活動計画等について －

〈高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(島津委員) 総文祭の開催まで、あと2年となり、準備は少しずつ進んでいると思うが、以前も述べたように、総文祭の認知度が低いという問題があるので、ぜひ強力なPRを行ってほしい。特に、インターハイはよく知られているが、インターハイ以上のPRをしないと浸透しないと思うので、よろしく願います。

(総文祭推進室長) 11月の下旬に、国体の局長や課長方にお集まりいただき、2023年夏に総文祭、秋には国体ということで、周知活動の相乗効果を狙って、一緒に頑張っていこうということでお話をさせていただいているので、より一層周知活動を頑張ってもらいたい。

(馬場委員) 東京のプレ大会を視察した高校生は、どのような感想を持っているのか。

(総文祭推進室長) 視察した生徒たちは、まず、東京の公演の質の高さに驚いていた。そして、東京の生徒が披露したものを準備するためには、相当な準備が必要であるという衝撃を受け、それがやる気に繋がっているようである。

〈質疑終了〉

(4) 「鹿児島をまるごと味わう学校給食」の実施について

- － 「鹿児島をまるごと味わう学校給食」の趣旨、内容及び実施予定等について －

〈保健体育課長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(島津委員) 今年も子供たちと一緒に給食を食べることができないことは残念である。この行事自体は現在行われているが、子供たちの反応や感想などをしっかり捉えていただき、それを今後に生かすと良いと思う。

(保健体育課長) 本取組について南日本新聞社から取材があり、本日も学校に取材に行っているということで、近日中に記事になるのではないかと思います。また、事務局としても県内各地の学校の様々な声について聞き取りをしてまいりたい。

〈質疑終了〉

- 5 議案
議案第1号 令和3年度いきいき教育活動表彰の被表彰者の決定について
(非公開)

議案第2号 学校職員の懲戒処分について
(非公開)
- 6 その他
(5) 令和4年度人事異動について
(非公開)
- 7 閉会